

65歳以上の高齢者へのペースアップを

宇治市は、65歳以上の高齢者約のワクチン2回接種を7月末までに終わるとしています。

6月8日開催の市議会文教福祉常任委員会で、日本共産党議員がワクチンの予約・接種状況などについて質疑を行いました。（※表1、2参照）

1. ワクチン接種の予約状況（※5月11日～6月8日まで）

	コールセンター	郵送	FAX	WEB	合計
集団接種	3,718	1,563	497	4,143	9,921
個別接種	3,536	977	239	785	5,537
合計	7,254	2,540	736	4,928	15,458

※個別接種の人数は、宇治市が受付けている医療機関（市内11）

2. ワクチン接種の状況

対象者	54,000
集団接種	3,161
個別接種	7,368
施設接種	1,193
計	11,722

※6月7日時点

ワクチン接種について、1回目の接種が終了した高齢者は11722人（21.5%）であることが党議員の追及で明らかになりました。

市のワクチン接種が本格的にスタートしたのは5月24日からです。施設接種を除き、6月6日までの2週間で1回目の接種が完了した人は10529人で週約5千人接種した計算です。

7月末までに2回接種を終えるには、7月10日に1回目接種の完了が必要ですが、週5千人では約7割にとどまります。

党議員が、集団接種の拡充が必要と求めるとともに、宇治徳洲会病院は日曜日の集団接種会場だが送迎体制がないと指摘し、「送迎体制をつくるべきだ」と追及すると、担当課長は「利用状況を踏まえて検討したい」と答弁しました。

64歳以下のワクチン接種の早期対応を

市はワクチン接種の見通しについて、概ね想定通りに進んでいるとしています。

党議員は、「想定通りなら、その後（64歳未満）について検討していく必要がある」と指摘しました。

担当課長は「7月中には65歳未満の接種を開始していかなければならない。国の示す基礎疾患のある者を優先しつつ、介護保険の施設従業者などの接種を進め、その後は年齢順に準じ接種を進めていきたいが詳細は未定」、「基礎疾患については自己申告で」と答弁しました。

64歳以下のワクチン接種を混乱なく進めるためには、早期に体制を整える必要があります。

16歳～64歳の方の接種券は6月中送付される予定です。予約案内文書は別で送られます。

日本共産党宇治市会議員団

議員団だより 2021年6月20日号

宇治市宇治琵琶33市役所内

TEL：0774-22-3141 FAX：0774-24-7884



ご相談などは
こちらから